

第73回 日本写真文化協会全国写真展覧会

全国展
フォトコンテスト



第72回内閣総理大臣賞「淡光」谷地村 正史(青森県)



七五三賞金賞
「受け継がれし着物」
加藤 崇寛(千葉県)



下岡蓮杖賞
「Silver Fifteen」
富樫 淳(山形県)

作品募集

募集部門とテーマ
プロ、アマ、国籍、第1・2・3部は年齢を問いません。

■第1部『日本の文化』

伝統の文化、日常の生活文化、日本の美意識を表現する

■第2部『日本の自然』

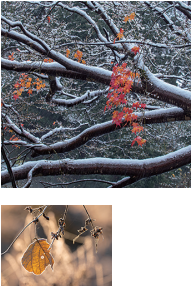
風景、山林、河川、海洋、動物、植物、日本の自然を表現する

■第3部『人物』

ポートレート、ファミリー、スナップ、人の魅力や心のふれあいを表現する

■学生の部『若い感性の自由作品』

別紙「学生の部」の募集要項をご覧ください



文部科学大臣賞「冬隣り」辰巳 功(東京都)

応募期間

2026 12.4 (金) ▶ 2027 2.4 (木)

*当日必着

審査員(順不同・敬称略)



当協会々長
田中 秀幸



同文化部長
小林 かずとも



写真家
山口 規子



風景写真編集長
永原 耕治



協会北海道ブロック
吉峯 慎一郎



協会関東ブロック
大井 大

賞
すべての部門の中から選出されます

※第1・2・3部は、各部推薦1点、特選1点、準特選2点、入選25点以内。学生の部は、金賞1点、銀賞3点、銅賞10点、優秀賞15点以内、合計116点以内を選出。この中から上位賞を選出します。但し、各部門での入選は1人1点とします。

内閣総理大臣賞……………1点(賞状・副賞及び賞金30万円)
文部科学大臣賞……………2点(賞状・副賞及び賞金20万円)
日本写真文化協会賞……………1点(賞状・副賞及び賞金10万円)
下岡蓮杖賞……………1点(賞状・副賞及び賞金5万円)
奥田昇きもの写真大賞……………1点(賞状・副賞及び賞金5万円)
七五三賞……………3点(金賞1点賞状・副賞及び賞金5万円、銀賞2点賞状)
審査員特別奨励賞……………若干名(賞状・副賞)



奥田昇きもの写真大賞
「二十歳」長谷川 正之(青森県)

応募細則

- 作品は、応募者自身が撮影した未発表のものに限り。※生成AI画像によって生成・作成した作品、商用利用(販売・ストックフォト等)された作品、他のコンテストで入賞・入選した作品や、応募中で結果が未発表の作品は応募できません。また、他人の著作物を利用した加工や合成は、著作権の侵害にあたる場合がありますのでご注意ください。
- デジタル加工(明暗・色調補正・トリミング)・合成は可能です。ただし、加工・合成の有無を応募票に明記してください。
- 応募作品の著作権は撮影者(作者)に帰属します。
- 入賞・入選作品は公表されます。応募にあたっては、被写体の方(未成年の場合は保護者)の了解を得るなど、プライバシーに十分配慮ください。立ち入りに許可が必要な場所で撮影した作品は、管理者の承諾を得てください。被写体の方や管理者との間で問題が生じた場合は、応募者ご自身の責任でご対応いただきます。
- 入賞・入選作品は、審査結果発表から2年間、作品展(巡回展、webを含む)での展示、作品集や本コンテストの広報に利用いたします。期間の終了後は、過去の受賞作品の紹介(アーカイブ)に限って利用いたします。利用の際は、著作者人格権に基づき、撮影者の氏名、タイトルを適正に表示いたします。なお、誌面のレイアウトにより作品の周辺が切れる場合がありますので、ご了承ください。
- 巡回展の終了までに、入賞・入選作品を他の展覧会や印刷物などで発表される場合は、展示期間中の重複を避けるため、事前に事務局へご連絡ください。
- 主催者は、入賞・入選作品を撮影者に無断で第三者に利用させることはありません。広報以外の目的で利用する場合は、事前に利用目的と条件等をご説明し、同意が得られた場合のみ利用します。
- 返却を希望されない応募プリントは、審査終了後に主催者が廃棄します。作品データは、第5項の期間終了後、アーカイブとして保存するもの以外は速やかに削除します。
- 応募票の個人情報、審査結果のお知らせ、展示・作品集での氏名(学校名)の表示など、本コンテストの運営に限って利用します。

応募点数・応募料金

応募点数は全部門とも1人何点でも応募可。料金は税込。

◆第1部・第2部・第3部 単写真(六切またはA4) 1枚につき1,500円

◆第1部・第2部・第3部 組写真(A3台紙2枚1組) 1組につき2,500円

◆学生の部 単写真/組写真 参加料として1名500円(枚数制限なし)

※学生の部で複数名まとめて一括送付する場合は、人数×500円となります。

応募料等の支払い方法/送付先/問い合わせ先

■ 応募料等の支払い方法

・応募票項目の郵便為替/郵便払込のいずれかを○で囲んでください。

・郵便為替で支払う際は、応募点数分および返却料の合計金額を「郵便為替」にて作品に同梱、送付する(為替には一切記入不要)

・郵便払込で支払う際は、郵便局備え付けの青い用紙にて 加入者名「一般社団法人 日本写真文化協会」、口座番号「00100-5-277677」へお支払ください。※銀行振込は払込人の照合困難のため不可

■ 送付先及び送付に関する問い合わせ

〒125-0063 東京都葛飾区白鳥2-19-5
三和産業株式会社「第73回全国展」係
特設電話:03-3603-2168 2026年12月4日(金)~2027年2月4日(木)まで(平日のみ10:00~17:00まで)※年末年始休業あり。

■ 応募要項等に関する問い合わせ

一般社団法人 日本写真文化協会「全国展」係
電話:042-452-8244(平日のみ10:00~17:00まで)
メールアドレス:info@sha-bunkyo.or.jp
ホームページ:https://www.sha-bunkyo.or.jp/contest/



HPはコチラ

■ 返却

応募作品の返却料は一回につき2,500円(税込)。
応募票の「返却希望」を選択し、返却料と応募料金の合計分を郵便為替または郵便払込でお支払ください。
(右上参照)返却予定は2027年4月ごろです。

発表/表彰式/発表展 入賞・入選者の展覧会(2027年開催)

発表 2027年3月上旬、入賞・入選者に直接通知(4月中旬にHP上で発表)

表彰式 2027年5月19日(水)東京都美術館にて(予定)

表彰展 東京都美術館……………5月19日(水)~5月27日(木)
富士フィルムフォトサロン大阪……………9月ごろ開催予定

◆主催 一般社団法人 日本写真文化協会

◆後援 文芸春秋・下田市・公益社団法人 日本写真協会・公益社団法人 全国高等学校文化連盟・下岡蓮杖を顕彰する会・協同組合 日本写真館協会

◆協賛 日本フォトイメージング協会

この応募票を必ず作品裏面右上隅に貼ってください。(コピー可)

写真の上はコチラ↑ (事務局記入欄)

第73回全国展フォトコンテスト 応募票(一般用)

応募部門○で囲む 第1部 第2部 第3部		単写真作品/組写真作品
フリガナ	1部・2部・3部加工(有・無)合成(有・無)	
題名		
第1部と第2部の方のみご記入ください。		年齢
撮影地	撮影名称	才
フリガナ	応募料支払方法 ○で囲む	
氏名	(郵便為替・郵便払込)	
住所(通知等送付先)〒		
上記住所が所属店舗の場合は店名		
所属団体・所属クラブ名・無し		
(必ず連絡がとれる)メールアドレス		
電話または携帯電話 fax		
該当を○で囲む 一般 日本写真文化協会(会員本人・家族・従業員)		
応募作品の返却希望(有・無) 返却希望の場合は有料2,500円		

入賞・入選作品発表後について

- 単写真は500×500mm、組写真は500×500mmのアルミ額に入れ、2枚並びで展示します。
- 作品は当方で展示用に高品位に統一したプリントをします。後日改めて該当作品のデータなどを提出していただきます。提出がない場合は入賞を取り消します。
- 上記に伴う作品1点あたりの制作代金は、単写真は12,000円、組写真は22,000円となります。ご入金が確認できない場合は、入賞を取り消します。また作品は発表展終了後にお返しします。

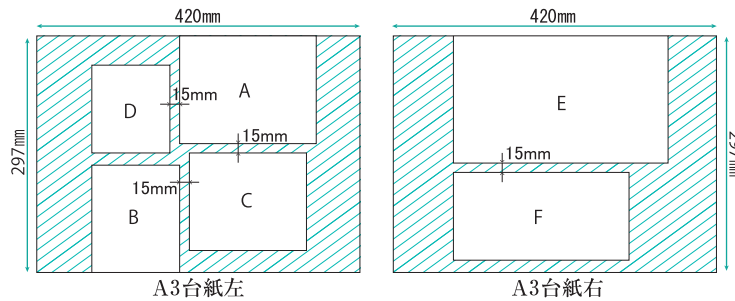
「第1・2・3部」の写真サイズと応募方法

種類:銀塩またはインクジェット・昇華型など。カラー・モノクロ自由。
単写真=六切(203×254mm)、またはA4サイズ(210×297mm)
組写真=A3台紙2枚1組(使用写真枚数2~6枚まで、写真の大きさ自由)

◆組写真の作り方 組写真の白台紙の材質は、自由ですが、平面性が保てる素材

① A3白台紙2枚1組を1作品とします。各A3台紙に写真をしっかり貼り付けてください。またはデジタル処理で写真配置したA3プリント2枚でご応募ください。

② A3白台紙の縦、横位置は自由。展示の際は2枚を並べますので台紙をつなげて送付してください。 例:組写真の写真配置



③ 使用写真点数はA3台紙左右合計2~6枚とします。

④ 写真を配置できる領域は、A3斜線部全領域が対象となります。

⑤ 写真と写真の間のみ、15mm以上空けて貼ってください。

◆応募上の注意

単写真は作品裏右上隅、組写真はA3台紙2枚を繋げて裏右上隅に「応募票」1枚を貼り、送付して下さい。



動画はコチラ